

## 草津白根山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

本日（23日）10時頃、本白根山の鏡池付近で噴火が発生しました。  
11時50分に噴火警報（火口周辺）を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）に引き上げました。  
本白根山鏡池付近から概ね2kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。  
噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意して下さい。

### ○ 活動概況

本日（23日）10時頃、本白根山鏡池付近で噴火が発生しました。東京工業大学の観測によれば、噴火により大きな噴石が火口から1kmを越えて飛散したことが確認されました。

この噴火にともなって09時59分から傾斜変動をともなう振幅の大きな火山性微動が発生し、約8分間継続しました。その後、火山性微動の発生はありません。この火山性微動のあと振幅の小さな火山性地震が多数発生しています。

気象庁は火山機動観測班を派遣して、本日午後に現地調査を行う予定です。

今後も、噴火が発生する可能性がありますので、本白根山鏡池付近から2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。

---

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（[http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧できます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、関東地方整備局、東京工業大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

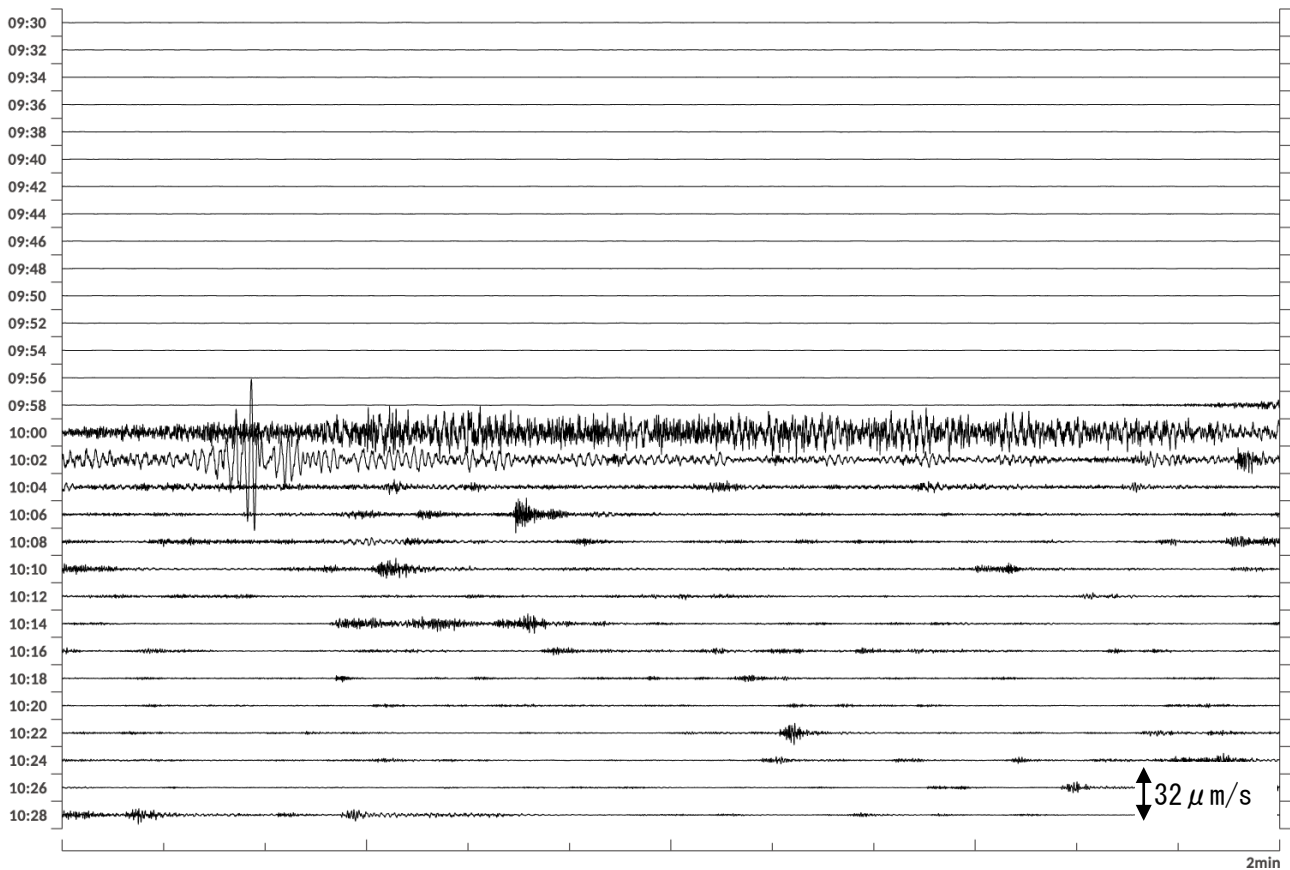


図1 草津白根山 1月23日09時59分頃発生した火山性微動  
・振幅の大きな火山性微動が発生し、約8分継続しました。  
・火山性微動の発生後、火山性地震が多数発生しています。

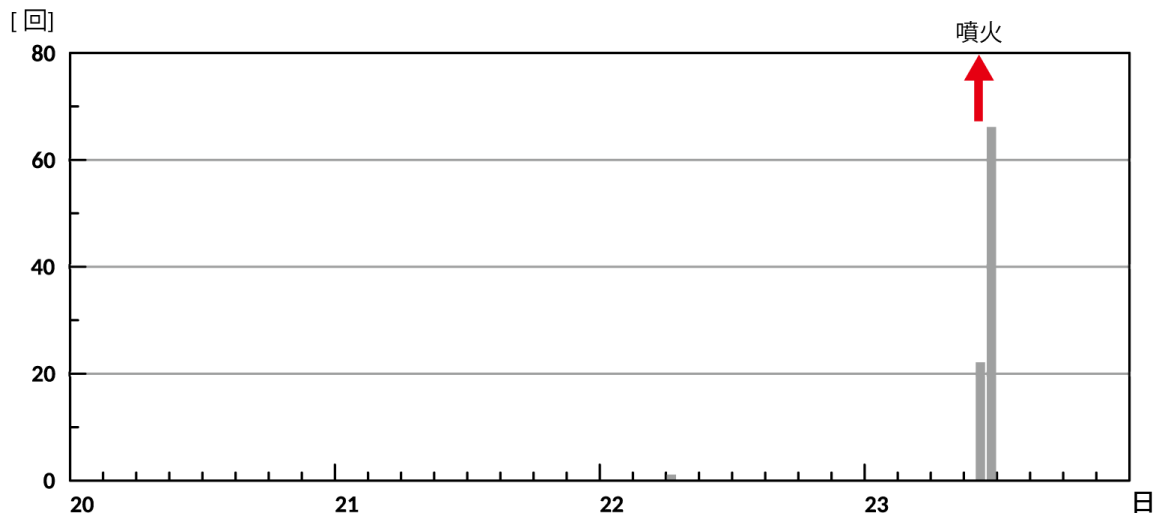


図2 草津白根山 火山性地震の発生状況（2018年1月20日～23日12時）  
・09時59分に発生した火山性微動のあと、振幅の小さな火山性地震が多発しています。

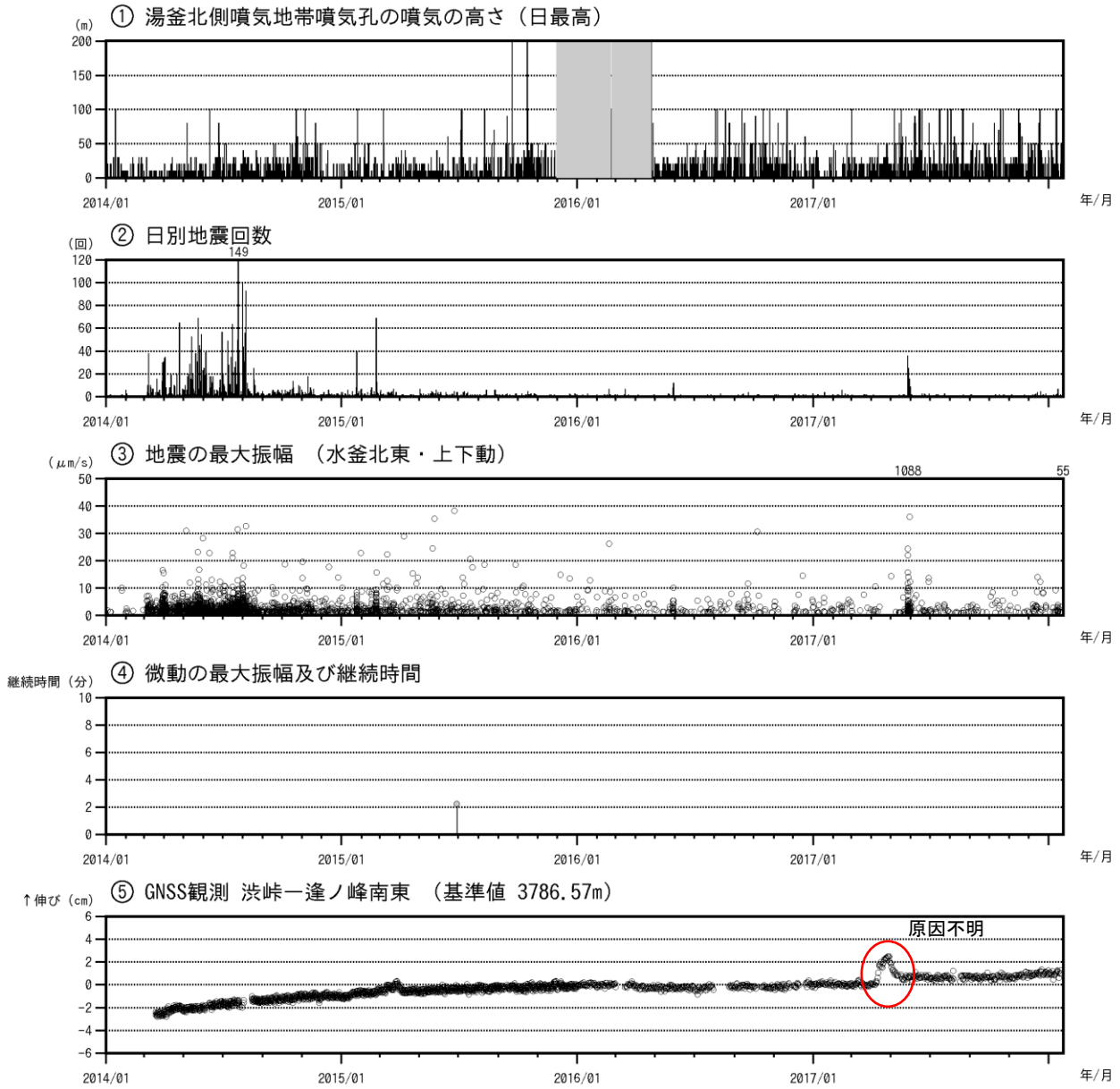


図3 草津白根山 火山活動経過図

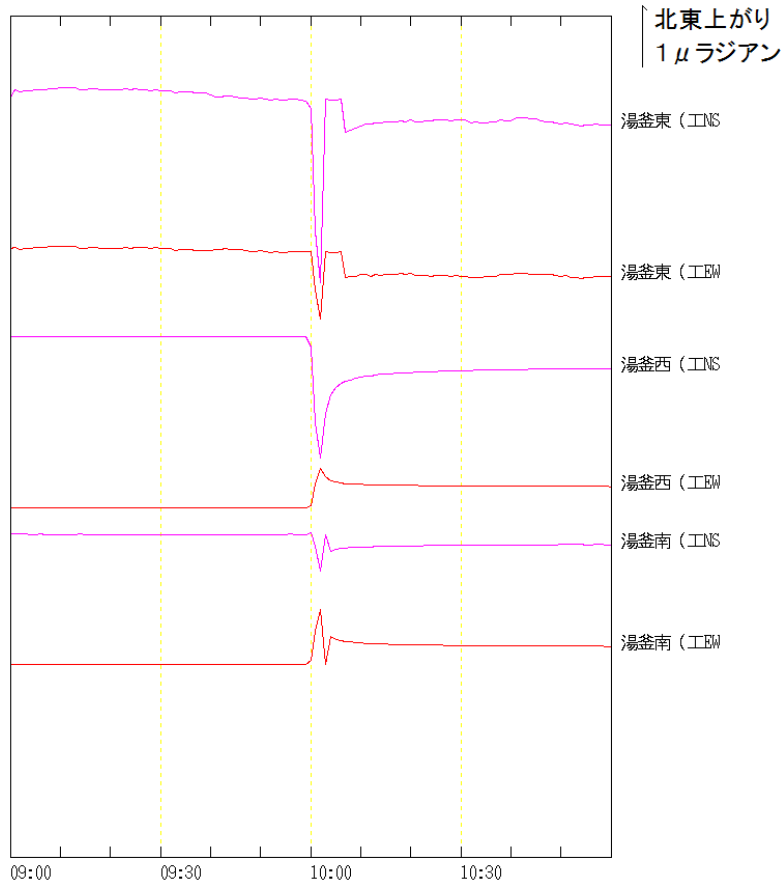


図4 草津白根山 傾斜計の変動の状況 (2018年1月23日09時~11時)  
・火山性微動の発生した09時59分頃から本白根山方向が隆起する変化がみられました。

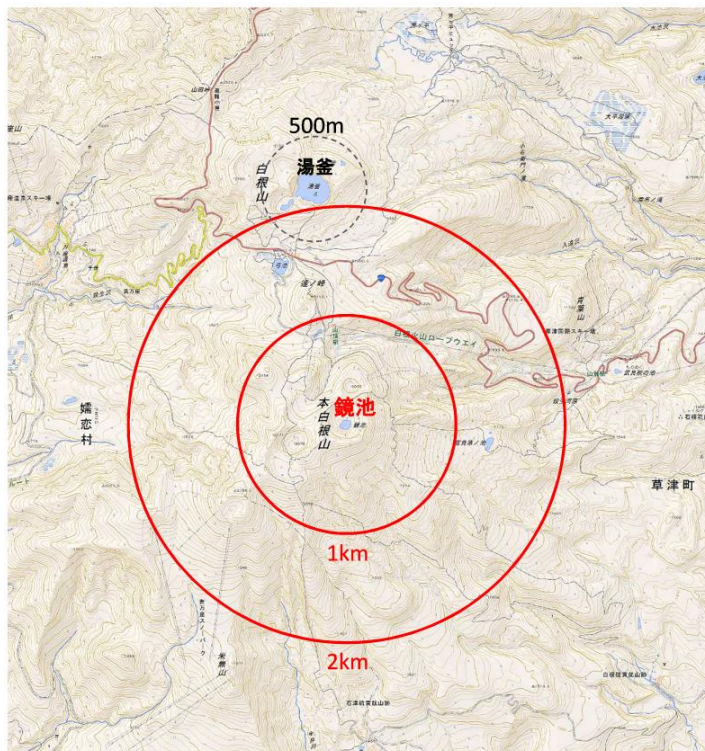


図5 草津白根山 鏡池から2kmの範囲